

令和3年度 第4回 伊丹市立笹原小学校 学校運営協議会議事録

- 1 日時 令和 3年 12月 1日 (水) 10:00~12:00
- 2 場所 笹原小学校 CSルーム
- 3 出席者 協議会委員: 宮内会長、芦原委員、渡瀬委員、黒見委員、森木委員、尾矢委員、川崎委員
荒川委員、後野委員、大西委員、立花委員、民谷委員、上田委員、黒谷委員
今村委員
教職員 : 村上校長
司会進行 : 荒川CSディレクター(委員)

4 内容
* 開会

あいさつ

宮内会長

- ・ なかなか新型コロナ感染が収まらない中、九九の聞き取りが今年度も予定通り実行出来て良かったと思います。ご協力頂いた笹ポータの皆さんに感謝いたします。
- ・ 3学期には清掃の支援の再開と、先生方との交流会を予定しているの、進め方等活発な議論をお願いします。

村上校長

- ・ 10~11月の九九の聞き取りを、多くの皆さんにご協力頂いて実行して頂きありがとうございました。
- ・ コロナが収まらない中、行事も変更しながらでも進めており音楽会も開催することができました。
- ・ 本日も盛りだくさんの報告事項がありますが、宜しくお願いします。

* 協議内容

席上配布資料参照

(1) 児童に実態について

① 全国学力・学習状況調査結果から(校長先生)

- ・ 笹小だより9月6日号にて主な結果や状況を保護者の皆様にはお伝えしている。資料を参照願います。
- ・ 今年度は、国語・算数の2教科で5/27に実施された。前年度の3カ月の臨時休業の影響が心配されたが、概ね全国平均に近い正答率という結果だった。
- ・ 今年度の設問の傾向の説明
- ・ 全国・兵庫県との正答率差のあった各設問に対するの詳細説明
- ・ 学習状況調査アンケート結果についての説明
調査結果による現状と課題・改善策の説明

② 全国体力・運動能力調査結果から

- ・ 5年生男子は、8種目中4種目で全国平均を下回っている。(全国平均は、平成31年度を100%とした場合)
特に20mシャトルラン(-5.74%)、反復横とび(-2.90%)という結果である。
- ・ 5年生女子は、8種目中6種目で下回っている。
こちらも、20mシャトルラン(-6.35%)反復横とび(-2.72%)である。
- ・ 本校では持久力と瞬発力に課題があるが、新型コロナにより運動機会や活動内容を制限された事が影響しているかもしれないと思われる。

③ 出席状況及び問題行動等について

- ・ 長期欠席児童は、H29~R2にかけては減少傾向にあり1桁前半近くまで減少していたが、ここ2年間はコロナの影響もあり増加している。(カウントしにくい面がある)
- ・ 保健室登校も含め、徐々に学校に来れるよう配慮した取組を進めている。
- ・ 遅刻者の増加も気になってきている。

- ・ お小遣いの件に関して(低学年の高額化傾向について気になる点について)

委員よりの意見等

- ・ 学力・体力ともに、昨年よりの新型コロナによる休校等の影響も大きいと思うが、概ね全校平均もしくはそれ以上との事で、大変な中、先生方のご指導に感謝と、子どもたちの頑張りを褒めてあげたい。
- ・ 中学校においても、学力調査でも小学校と同じ傾向であった。
小中連携で、学力における課題点の共有
体力も持久走に課題があった。授業、クラブ等だけでは限界があるので地域の協力等が必要ではないかを感じる。
- ・ お小遣いの件は、共働き家庭が増えてきている影響も大きいのではないか。
- ・ 奢ったり奢られたりするうちに、子どもたちの間にトラブルが発生するリスクもあり注視していく必要があると思う。
- ・ お小遣いをたくさん貰える子とそうでない子の間に、いじめ的な事に繋がる要素もあり各家庭においてお金の使い方、小遣いのあり方等を考えて頂く必要があると感じる。
- ・ おじいちゃん、おばあちゃんとなると、孫可愛さについつい多めにあげてしまうので、気をつける必要(金額等に)があると感じる。
- ・ 中学校では土曜学習で上級生が下級生に教える「笹トレ」を実施しているが、小中連携の一環で、中学生が小学生に教えたりする事を取り入れたらどうかと思う。
- ・ 教えるということは、自分も理解していないと教えられないし相乗効果を生むと思う。

(2) 学校行事、学校支援活動、学校運営協議会等

① 新型コロナウィルス対策を考慮した年間行事について

* 配布資料に基づいて実施状況説明:(校長先生)

<自然学校>

従来の4泊5日から2泊3日へ変更し実施(残り2日間は、独自企画にて実施)

<音楽会>

- ・ 入場人数の制限等、感染防止対策を強化し、各学年2グループに分け2日間で実施。子どもたちは、精一杯の演奏をしてくれた。
- ・ 笛やピアノなど吹奏する楽器がコロナの影響で制限されている為、近隣校より打楽器を借用しながら数を増やしての演奏を行なった。

<修学旅行>

10月に予定していたがコロナの状況を考慮し、来年1月に県内(姫路)での実施へ変更

② 地域住民による学校教育支援活動

「笹ポーター」の支援について

- ・ 九九の聞き取り
10月・11月の2か月間にわたり、29名の笹ポーターの皆さんに協力して頂いて実施出来てありがとうございました。
- ・ 校内環境整備
花壇等の手入れなどの支援にグリーンクラブとか名称を付けたらどうか。
中庭の樹木に果物の実が生ってきており、昨年度の整備から着実な成長をしている2年越しではあるが南館の大規模改修も終了し、校舎が明るく、きれいになった。
このまま、維持をしっかりとしていきたい。
- ・ 委員会活動
コロナが収束せず、委員会活動もなかなか出来ずにいる。笹ポーターに入って頂ける状態でなく残念である。
- ・ 清掃支援
こちらも、コロナの影響で計画通りには出来ず、3学期に何とか実施出来ればと思っている。

委員よりの意見等

九九の聞き取りについて(森木委員説明)

- ・ 10/12~11/30の期間実施。10:25~10:45の業間、12:25~12:45の給食前)

- ・ 29名の笹ポーターが参加:昨年度より増 (今年度、新たに3名の方が新加入して頂いた)
- ・ 期間中、述べ573名で実施。
- ・ 全項目クリアが117名。未クリアの子どもに関しては12月に4回追加実施。
- ・ 気になった点として、今年度は、やや上がり九九にやや手こずっていた感じがする。
- ・ やや声が小さい気がしたが、この学年はコロナによる休校後の新入生であり、大きい声が出せない学校生活になっている影響があるかも知れないと感じた。
- ・ 2か月間を通して、成長する姿が見えて感動とやりがいを感じた。
- ・ 顔を覚えていてくれて、公園であったときに4人位の子どもたちに、その場で聞き取りをして欲しいと頼まれて聞いてあげたなどの微笑ましいエピソードもあった。
- ・ 参加された笹ポーターの中には、感想を言えない位感動された方もおられた。
- ・ 褒めてあげて強化していきたい。
- ・ 先生方や子ども達にも受け入れられてるな～と感じた。
- ・ 子どもたちの一生懸命さに、聞き手としても一生懸命取組んであげる大事さを実感した。
- ・ 先生方としても、1人の担任で30数名の聞き取りには時間も足りず、地域の方に支援して頂いて感謝している。自宅でも覚えようと頑張ってる子どもたちの姿勢が良く分かる。

③ 地域と学校の連携・協働スキルアッププログラムについて

- ・ 小中連携ということで、あいさつ運動に笹中生が参加し実施。
- ・ 土曜学習において、笹中生がアートバルーンや自習サポートなどを行なってくれた。
- ・ 九九の聞き取り時に、兵庫県よりの訪問があった。
- ・ 2022年2月に、全県研修会・伊丹市CSフォーラムにて摂陽小鈴木会長がCS取組みについての実践発表予定。

④ 伊丹市PTA 連合会70周年記念式典「memories photo」への写真提供

- ・ 異議なし

⑤ 兵庫県立教育研究所発行「兵庫教育」への原稿依頼

- ・ 3月号に向けて、ユニバーサルデザイン・コミュニティスクールの九九の聞き取りなどの取組みについての内容で校長先生が執筆される

⑥ 「笹ポーター」ふれあい教育賞への推薦

- ・ 光栄であり、受賞出来たら良いなと思います

⑦ 学校運営協議会だより【笹っ子応援団】について

- ・ 第6号として、清掃支援の内容をメインに今年中に発行したい。
(12/5)位までにご意見をお聞きしたい。
- ・ 第7号として、2022年2月に行う第4回教職員との交流会を経て次年度の取組内容などを掲載し、年度末(3月)に発行予定を考えている。
- ・ たたき台(資料参照)を見て頂き、ご意見があればお聞きしたい。

(3) その他

- ・ 2022年2月4日(金) 伊丹市教育委員会指定 研究発表について
3年ごとに回ってくる担当校であり、委員の皆様にも聴講をお願いしたい。
2/3に大掃除を考えている。ご協力をお願いしたい。
(全校児童で1時間程度を予定)
- ・ 「笹っ子ガーデン」果実収穫について
ゆずを収穫したので、お持ち帰り下さい。

<3学期の運営協議会予定について>

*** 2月:第4回教職員との交流会**

2/4研修発表会後に、交流会開催日を決めて頂く

*** 3月:第6回(令和3年度最終)学校運営協議会開催予定**

交流会を受けて、次年度取組み事項の優先順位付けと実施事項確認

*** 清掃支援再開**

- ・ 期間を(1/24~2/3)までとする。
笹ポータ及び・コミ協高年者部(10名程度)を中心に行う。

スケジュール表を配布→予定を記入ください。

別途、先生方と打合せ実施予定

委員よりのフリー質問・意見等

- ・中学生による公園や通学路清掃活動に感心したが、どういう経緯での活動だったのか？

↓

コロナによりトライやるウィークが実行出来なかった為の代替に手の実施であった。(上田笹口褒めて頂き、ありがとうございます。

- ・子どもたちは毎日、荷物が多いように感じていて、低学年の子どもたちは辛そうである。タブレット等は、どうしているのか？

↓

タブレットは、毎日持ち帰っている。週数回は、タブレットによる宿題を課している。

絵具道具など一部のものは学校に置いたままでも良いことに変更している。

- ・学校運営委員にもタブレット学習を経験させて貰う機会を設けて頂くよう希望します。子どもたちの学習状況がもっと理解できるようになると考えます。

5 閉会

荒川CSディレクター

冬休みも近づいています。他県では中学生同士での事件も発生しており、より地域の見守りが大事になってきますので、目配りしながらご協力を宜しくお願いいたします。

オミクロン株が拡大しつつありますが、くれぐれも気を付けて3学期もCS活動が遂行出来るよう願っています。

本日は、お疲れさまでした。

以上

中教頭先生)